

社会福祉法人神戸あゆみの会 ホームのどか

令和 7 年度 地域連携推進会議 議事録

1. 日時 令和 8 年 6 月 24 日（水） 9:00～9:45
2. 場所 あゆみの里 1 階喫茶室
3. 出席者 利用者
利用者のご家族
地域の関係者
福祉に知見のある人
ホームのどか管理者
サービス管理責任者
なごみの里施設長

4. 会議

出席者の自己紹介の後、会議を行った。

1) 地域連携推進会議について

初めに、本来昨年 11 月に開催予定であったが日程が合わず開催が遅れた事について、職員から説明があった。

神戸市 HP に掲載されている「地域連携推進会議の手引き」および別冊資料を基に、会議の意義や推進員の役割等について職員より説明がなされた。

2) 事業所の訪問、見学

事業所に移動し、建物の見学を行った。日中支援型ではあるが、利用者はなごみの里の方に出勤している旨、職員より説明があった。建物内のリビング、浴室、許可を得た居室などの見学をした。防火設備などについて職員より説明があった。

3) 利用者の生活について

見学から戻った後、ホームでの生活について職員からあらためて説明がなされた。日課についてや、食事や入浴について、居室やリビングでの利用者の様子など、説明があった。

また、利用者全員が日中活動をなごみの里で行っているため、なごみの里施設長より、日中活動の説明や活動の様子、ホームとなごみの里の連携などについて説明がなされた。

れた。

地域の関係者から利用者へ、「のどかはどうですか?」、と質問があり、利用者は、「のどか、のどかでお風呂入るねん。」と答えた。続けて、「楽しいですか?」と聞かれると、「のどか、楽しい。」と答えた。

4) 各構成員からの意見、提案等

福祉に知見のある人から、「今日、サービス管理責任者の人が来ているが、個別支援計画など、大変だと思うが頑張って欲しい。やはり一人ではなにも出来ないので、職員が仕事をしやすい環境を如何に作るかが大切である。職員から色々な報告を受けたり、悩みを聞いたりする事もあって大変だと思うが、よろしく願いしたい。」と話があった。

利用者のご家族より、「建物が出来た時に、屋上でバーベキューをしたり、花火したりしようね、という話があった。大きなイベントでなくてもいつもと違ったところで食事をするとか、夜に花火をするとか、そういった楽しみもあればいいと思う」と話があった。

次回開催日は未定であるが、今年度中に開催する事などを確認し、終了となった。